

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年2月10日
長崎市立畝刈小学校
学校だよりNO. 129
校長 田中 成年

<子供ど真ん中教育>

～お知らせとお願い～

日頃より畝刈小学校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。おかげさまで、子供たちは毎日楽しく落ち着いた学校生活を送ることができております。

さて、以前より学校周辺、正門付近、近隣のお店の駐車場での送迎については、控えていただきようお願いをしていたところです。ご協力により「0」とはいきませんが、ずいぶん台数も減ってきているようで、助かっております。しかしながら、新たに次の問題が発生しており、学校に何度も電話連絡があり、教員の業務に支障をきたしております。

学校が子供たちの教育活動に専念し、心豊かな子供たちの育成が安心してできるようにご協力よろしくお願いたします。

学校周辺や正門前、近隣のお店の駐車場に止められないために、「**三重ニュータウン内に車を止めている**」という現状があるようです。一時的な駐車だとは思いますが、ニュータウンに住んでいる住民の方々にとっては、朝からの騒音に悩まされたり、通行の妨げになったりするなど、大変困っておられるようです。

以前もお伝えしたかと思いますが、**自分の家の前に知らない人の車が駐車していると不快**に感じます。**自分事として捉え、想像してみてください**とお分かりかと思えます。

今後、授業参観等も計画がありますので、くれぐれも学校周辺の住民の方々のご迷惑になるような駐車や送迎は控えていただきますよう、お願いたします。

先にも書きましたが、何より住民の方々からの電話対応により、学校業務が支障をきたしており、**子供たちの教育活動に大きな影響を与えている**ということをご理解いただきたいと思います。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。